

【1 青森県の推計人口】

2024(令和6)年5月1日現在

県人口 1,170,014人 (対前月607人減少)

- ・ **自然動態** 1,350人減少 (出生者数 434人、死亡者数 1,784人)
- ・ **社会動態** 743人増加 (転入者数 3,127人、転出者数 2,384人)

【2 本県の経済動向 2024(令和6)年3月・4月の指標を中心として】

(1) 経済概況

本県経済は、一部に足踏みもみられるが、緩やかに回復している。

(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 生産動向	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年3月の青森県鉱工業生産指数(2015(平成27)年=100)は、季節調整済指数が91.5で、前月比13.8%の低下となり、5か月ぶりで前月を下回った。また、原指数は98.0で、前年同月比2.6%の上昇となり、4か月連続で前年同月を上回った。 	…5
(2-2) 雇用労働	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年3月の定期給与は229,386円で前年同月比1.6%増となった。総実労働時間は145.9時間で前年同月比0.3%減、所定外労働時間は8.8時間で前年同月比11.4%増となった。 ・2024年4月の有効求人倍率(季節調整値)は1.13倍となり、37か月連続で1倍を上回った。 	…7
(2-3) 物 価	2024年4月の 青森市消費者物価指数 (2020(令和2)年=100)は、総合指数が109.1となり、前月比0.4%の上昇、前年同月比3.0%の上昇となった。また、生鮮食品を除く総合指数は108.3となり、前月比0.3%の上昇、前年同月比2.6%の上昇となった。	…10
(2-4) 個人消費	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年4月の百貨店・スーパー販売額は、152億円で全店舗ベースが前年同月比0.3%増となり、22か月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでは前年同月比3.5%減となり、22か月ぶりに前年同月を下回った。 ・2024年4月の軽乗用車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,080台で、前年同月比8.7%減となり、4か月連続で前年同月を下回った。 ・2024年4月の主な観光施設の観光入込客数は、103万6千人で前年同月比14.9%増となり、25か月連続で前年同月を上回った。また、主な宿泊施設の宿泊者数は、21万8千人で前年同月比5.2%増となり、2か月ぶりに前年同月を上回った。 	…12
(2-5) 建 設	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年4月の新設住宅着工戸数は451戸で、前年同月比10.9%減となり、3か月ぶりに前年同月を下回った。 ・2024年4月の公共工事請負金額は409億2,800万円で前年同月比17.6%増となり、2か月連続で前年同月を上回った。 	…17
(2-6) 企業倒産	2024年4月の 企業倒産 は、件数は5件で前年同月比37.5%減となった。負債総額は3億4,600万円で前年同月比44.2%減となり、2か月連続で前年同月を下回った。	…19

(3) 景気動向指数 (2024年3月分)

<ul style="list-style-type: none"> ・先行指数 ・一致指数 ・遅行指数 	<ul style="list-style-type: none"> 111.2 (前月を2.0ポイント上回り、2か月ぶりに上昇した) 119.1 (前月を15.2ポイント下回り、4か月ぶりに下降した) 99.2 (前月を4.4ポイント上回り、2か月ぶりに上昇した) 	…20
---------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----

1 青森県の推計人口【2024(令和6)年5月1日現在】

【概況】 現在の本県推計人口は、1,170,014人で、対前月607人の減少となった。

○自然動態 出生者数が434人、死亡者数が1,784人で、1,350人の減少となった。

○社会動態 転入者数が3,127人、転出者数が2,384人で、743人の増加となった。

総人口の推移

(単位:人)

	総数	男	女	対前月 増減率	増減数	自然 増減数			社会 増減数	県外からの 転入者数	県外への 転出者数
						出生者数	死亡者数				
1970(昭和45). 10. 1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
1975(昭和50). 10. 1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
1980(昭和55). 10. 1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
1985(昭和60). 10. 1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
1990(平成 2). 10. 1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
1995(平成 7). 10. 1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
2000(平成12). 10. 1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
2005(平成17). 10. 1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
2010(平成22). 10. 1	1,373,339	646,141	727,198	-	-63,318	-	-	-	-	-	-
2015(平成27). 10. 1	1,308,265	614,694	693,571	-	-65,074	-	-	-	-	-	-
2020(令和 2). 10. 1	1,237,984	583,402	654,582	-	-70,281	-	-	-	-	-	-
2023(令和 5). 5. 1	1,190,195	561,336	628,859	-0.041%	-490	-1,099	480	1,579	609	3,214	2,605
2023(令和 5). 6. 1	1,189,091	560,764	628,327	-0.093%	-1,104	-1,171	515	1,686	67	1,333	1,266
2023(令和 5). 7. 1	1,188,044	560,321	627,723	-0.088%	-1,047	-1,079	488	1,567	32	1,220	1,188
2023(令和 5). 8. 1	1,186,920	559,830	627,090	-0.095%	-1,124	-1,048	477	1,525	-76	1,544	1,620
2023(令和 5). 9. 1	1,185,821	559,294	626,527	-0.093%	-1,099	-1,312	509	1,821	213	1,723	1,510
2023(令和 5). 10. 1	1,184,558	558,746	625,812	-0.107%	-1,263	-1,252	439	1,691	-11	1,304	1,315
2023(令和 5). 11. 1	1,183,497	558,229	625,268	-0.090%	-1,061	-1,254	491	1,745	193	1,395	1,202
2023(令和 5). 12. 1	1,182,185	557,638	624,547	-0.111%	-1,312	-1,281	465	1,746	-31	1,060	1,091
2024(令和 6). 1. 1	1,180,672	556,921	623,751	-0.128%	-1,513	-1,439	450	1,889	-74	1,047	1,121
2024(令和 6). 2. 1	1,178,731	556,031	622,700	-0.164%	-1,941	-1,637	443	2,080	-304	922	1,226
2024(令和 6). 3. 1	1,176,949	555,164	621,785	-0.151%	-1,782	-1,344	400	1,744	-438	952	1,390
2024(令和 6). 4. 1	1,170,621	551,791	618,830	-0.538%	-6,328	-1,365	382	1,747	-4,963	3,058	8,021
2024(令和 6). 5. 1	1,170,014	551,668	618,346	-0.052%	-607	-1,350	434	1,784	743	3,127	2,384

1 青森県の推計人口(2024(令和6)年5月1日現在)

4月中の人口動態の推移

(単位:人)

年月		2014.4 (平成26.4)	2015.4 (平成27.4)	2016.4 (平成28.4)	2017.4 (平成29.4)	2018.4 (平成30.4)	2019.4 (平成31.4)	2020.4 (令和2.4)	2021.4 (令和3.4)	2022.4 (令和4.4)	2023.4 (令和5.4)	2024.4 (令和6.4)
自然動態	出生者数	711	735	711	624	586	605	624	604	470	480	434
	死亡者数	1,425	1,328	1,426	1,427	1,405	1,518	1,480	1,532	1,517	1,579	1,784
	自然増減数	-714	-593	-715	-803	-819	-913	-856	-928	-1,047	-1,099	-1,350
社会動態	県外からの転入者数	3,608	3,458	3,450	3,420	3,393	3,444	3,211	2,861	3,229	3,214	3,127
	県外への転出者数	3,364	2,931	2,948	3,026	2,756	2,590	2,485	2,585	2,519	2,605	2,384
	社会増減数	244	527	502	394	637	854	726	276	710	609	743
増減数計		-470	-66	-213	-409	-182	-59	-130	-652	-337	-490	-607

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22、27、令和2年は国勢調査人口(確定値)。

※2 令和2年11月1日以降の人口は、令和2年国勢調査人口(確定値 総務省統計局 令和3年11月30日)を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22、27、令和2年が各々の前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 算出方法：県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数(出生者数－死亡者数)＋社会増減数(県外からの転入者数－県外への転出者数)

2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

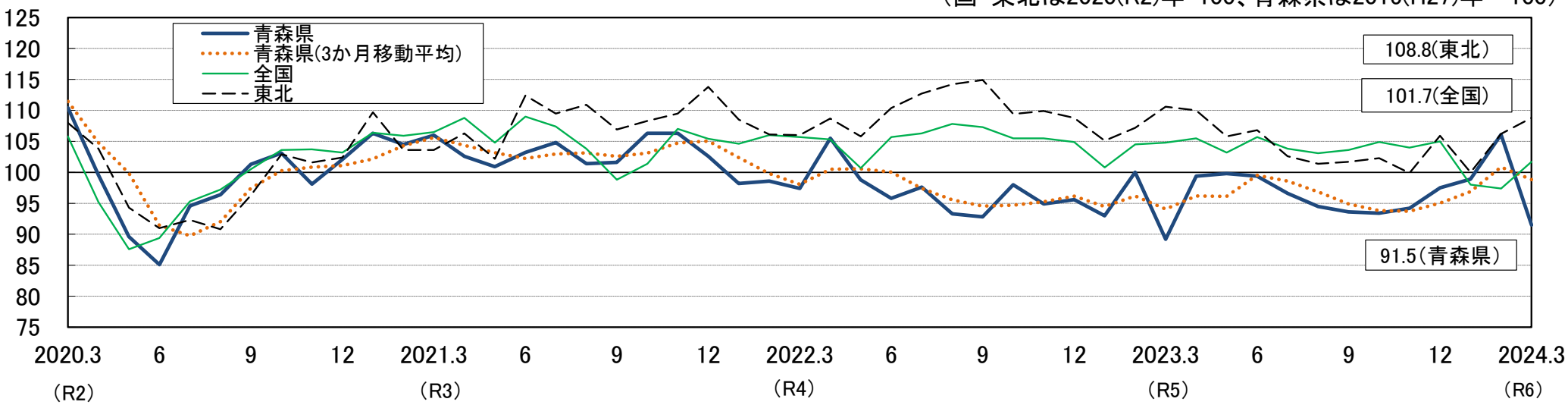
(2-1) 生産動向

2024(令和6)年3月の青森県鉱工業生産指数(2015(平成27)年=100)は、季節調整済指数が91.5で、前月比13.8%の低下となり、5か月ぶりで前月を下回った。また、原指数は98.0で、前年同月比2.6%の上昇となり、4か月連続で前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、家具工業、鉄鋼業、鉱業等が上昇に寄与した一方、電子部品・デバイス工業、化学工業、金属製品工業等が低下し、鉱工業全体では13.8%の低下となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移 (季節調整済指数)

(国・東北は2020(R2)年=100、青森県は2015(H27)年=100)



2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 生産動向

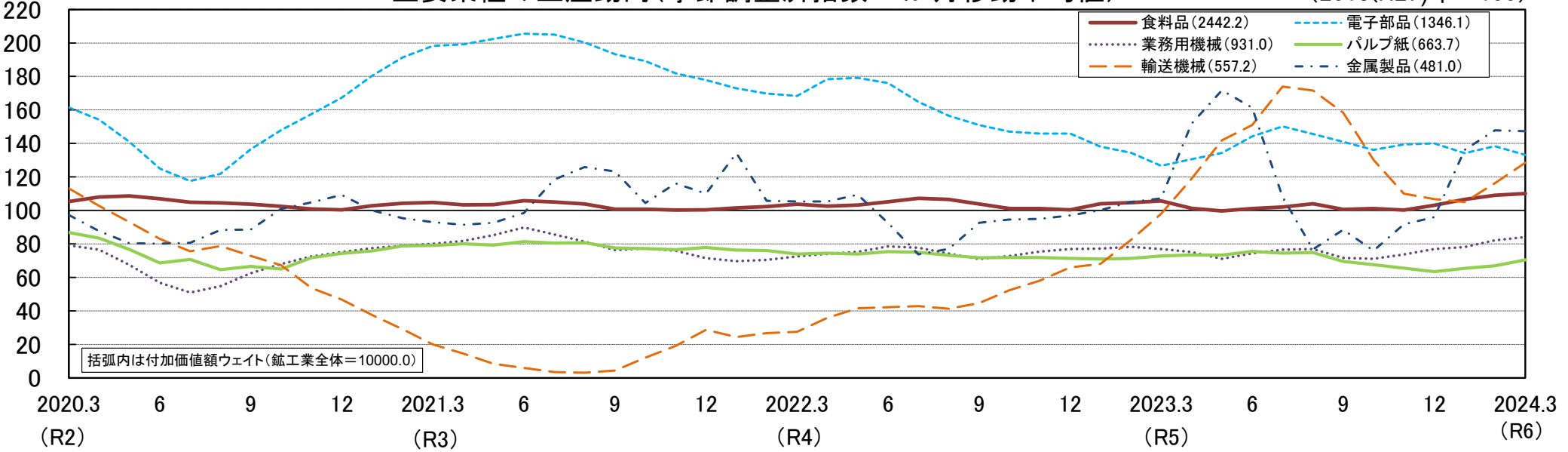
業種別動向（前月比） 鉱工業全体 -13.8 %

プ ラ ス			マ イ ナ ス		
業 種	前月比(%)	寄与率(%)	業 種	前月比(%)	寄与率(%)
家具工業	34.6	3.1	電子部品・デバイス工業	-17.2	-31.2
鉄鋼業	7.4	0.7	化学工業	-65.0	-19.9
鉱業	1.2	0.1	金属製品工業	-27.2	-18.7
木材・木製品工業	0.9	0.1	生産用機械工業	-60.1	-10.6
			業務用機械工業	-4.8	-3.5

※寄与率とは、総合指数の上昇（低下）に対する、業種ごとの影響度を構成比で示したものであり、ポイント差とウエイトとの総合的な大きさで決まる。

主要業種の生産動向(季節調整済指数・3か月移動平均値)

(2015(H27)年=100)



資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数（速報）」

2 本県の経済動向

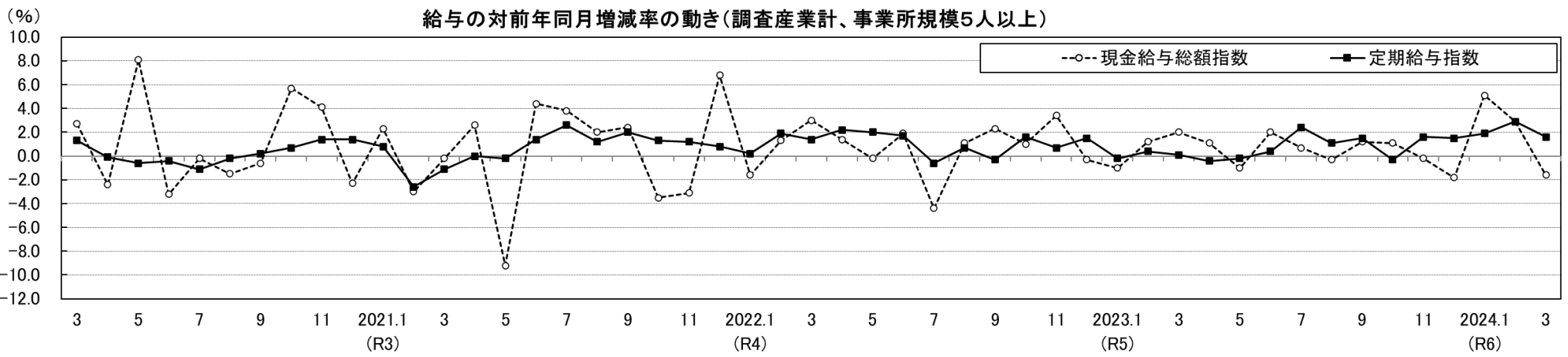
(2) 主要経済指標の動向

(2-2) 雇用労働

(2-2-1) 給与・労働時間 (毎月勤労統計調査結果)

2024(令和6)年3月の定期給与は229,386円で、定期給与指数(2020(令和2)年=100)では103.1となり、前年同月比1.6%増と5か月連続の増(現金給与総額242,376円、現金給与総額指数92.7、前年同月比1.6%減)となった。

総実労働時間は145.9時間で、総実労働時間指数は99.0となり、前年同月比0.3%減と9か月ぶりの減となった。このうち、所定外労働時間は8.8時間で、所定外労働時間指数は93.6となり、前年同月比11.4%増となった。



資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-2) 雇用労働

(2-2-1) 給与・労働時間（毎月勤労統計調査結果）

給与及び労働時間の全国との比較（調査産業計、事業所規模5人以上）

	実 数		指数（2020(R2)年=100）		対前年同月増減率	
	青森県	全 国	青森県	全 国	青森県	全 国
現金給与総額	242,376 円	301,193 円	92.7	94.6	-1.6 %	0.6 %
定期給与	229,386 円	279,234 円	103.1	106.4	1.6 %	1.5 %
特別給与	12,990 円	21,959 円	—	—	—	-9.4 %
総実労働時間	145.9 時間	136.2 時間	99.0	100.8	-0.3 %	-2.7 %
所定内労働時間	137.1 時間	125.8 時間	99.3	99.9	-1.0 %	-2.6 %
所定外労働時間	8.8 時間	10.4 時間	93.6	113.0	11.4 %	-3.7 %

- (注) 1. 「定期給与」とは、あらかじめ定められている支給条件、算定方法によって支給される給与のことで、超過労働給与(所定の労働時間をこえる労働、休日労働、深夜労働に対して支給される給与)を含みます。
2. 「特別給与」とは、給与の差額追給額(ベースアップ分)、3か月をこえる期間単位で支給される住宅手当や通勤手当、賞与(ボーナス)等のことです。
3. 「所定内労働時間」とは、正規の始業時刻と終業時刻との間から休憩時間を差し引いた労働時間のことです。
4. 「所定外労働時間」とは、早出、残業、休日出勤等の労働時間のことです。
5. 2022(令和4)年1月分から各指数は基準更新により2020(令和2)年平均が100となるよう改訂しています。
6. 全国数値は2024(令和6)年3月分速報値です。

資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

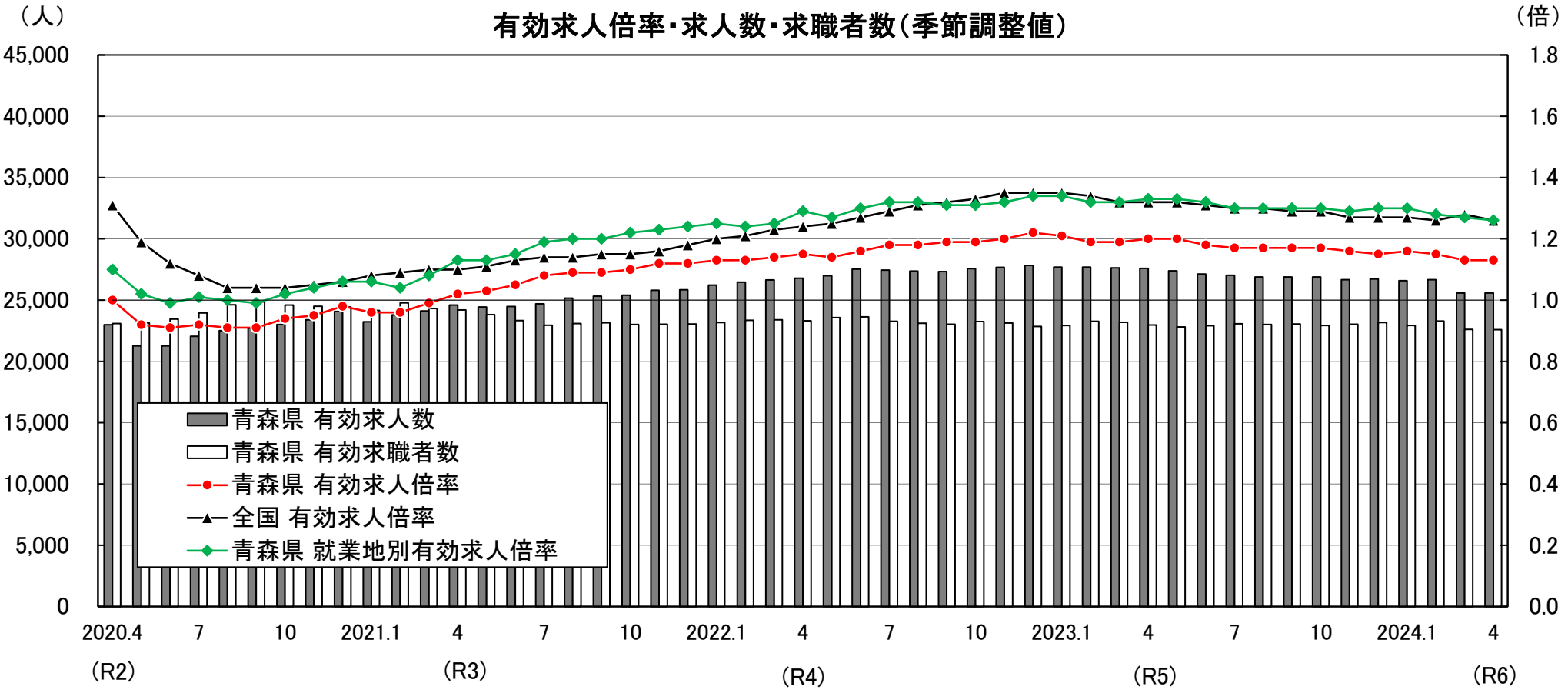
2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-2) 雇用労働

(2-2-2) 有効求人倍率

2024(令和6)年4月の有効求人倍率(季節調整値)は1.13倍となり、37か月連続で1倍を上回った。就業地別有効求人倍率は1.26倍となった。



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」、厚生労働省職業安定局雇用政策課「一般職業紹介状況」

2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-3) 物価

2020(令和2)年基準の青森市消費者物価指数は、2024(令和6)年4月において、総合指数が109.1となり、前月比0.4%の上昇、前年同月比3.0%の上昇となった。

生鮮食品を除く総合指数は108.3となり、前月比0.3%の上昇、前年同月比2.6%の上昇となった。

生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は106.8となり、前月比0.3%の上昇、前年同月比2.5%の上昇となった。

図1 総合指数の動き

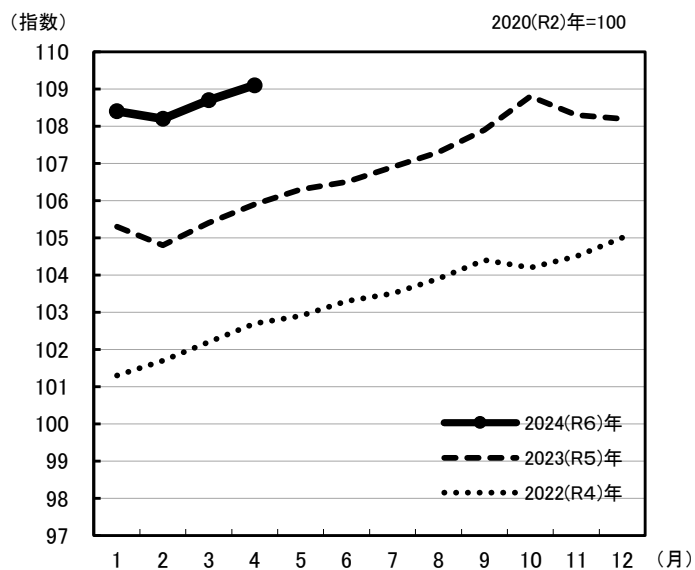


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

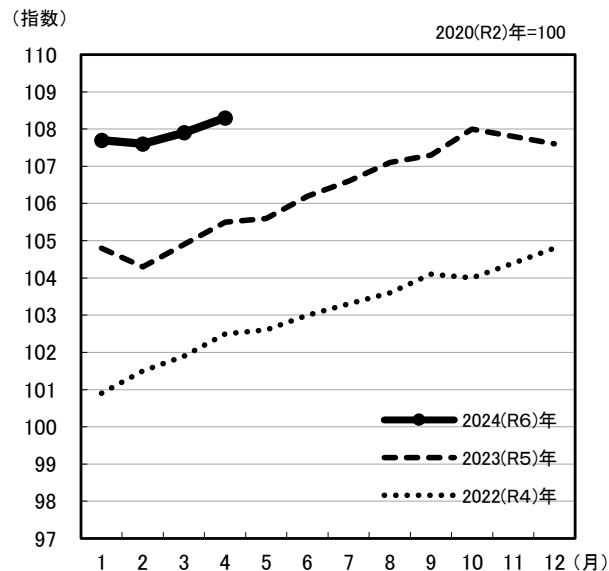
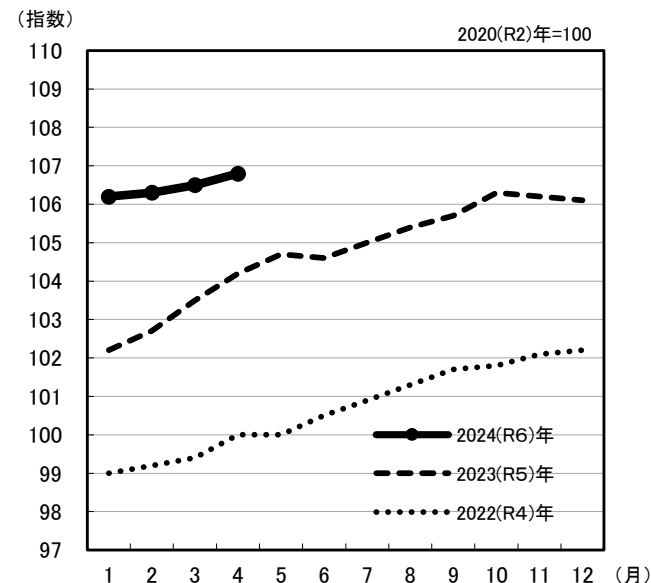


図3 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数の動き



2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-3) 物価

総合指数が前月比0.4%の上昇となった内訳を寄与度でみると、食料、交通・通信などの上昇が要因となっている。

総合指数が前年同月比3.0%の上昇となった内訳を寄与度でみると、食料、教養娯楽などの上昇が要因となっている。

10大費目指数の動き

(2020(R2)年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	生鮮食品及びエネルギーを除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
当月指数	109.1	108.3	106.8	103.9	116.8	126.1	106.0	117.1	114.0	107.2	101.5	96.6	99.1	109.6	105.1
前月比(%)	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	1.5	0.3	0.1	1.1	1.7	▲0.3	0.8	▲0.2	0.1	0.0
寄与度	—	0.30	0.22	0.16	0.12	0.08	0.07	0.01	0.04	0.05	▲0.01	0.09	0.00	0.01	0.00
前年同月比(%)	3.0	2.6	2.5	2.1	4.5	9.8	1.7	2.8	2.8	▲0.2	2.0	3.0	▲0.1	5.2	0.7
寄与度	—	2.52	2.11	1.28	1.34	0.50	0.36	0.30	0.12	▲0.01	0.08	0.37	0.00	0.41	0.04

資料：県統計分析課「消費者物価指数 月報」

※ **寄与度**とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比(%)の値に一致する。

前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

本資料は総務省統計局「小売物価統計調査」の調査票情報を独自集計したものである。

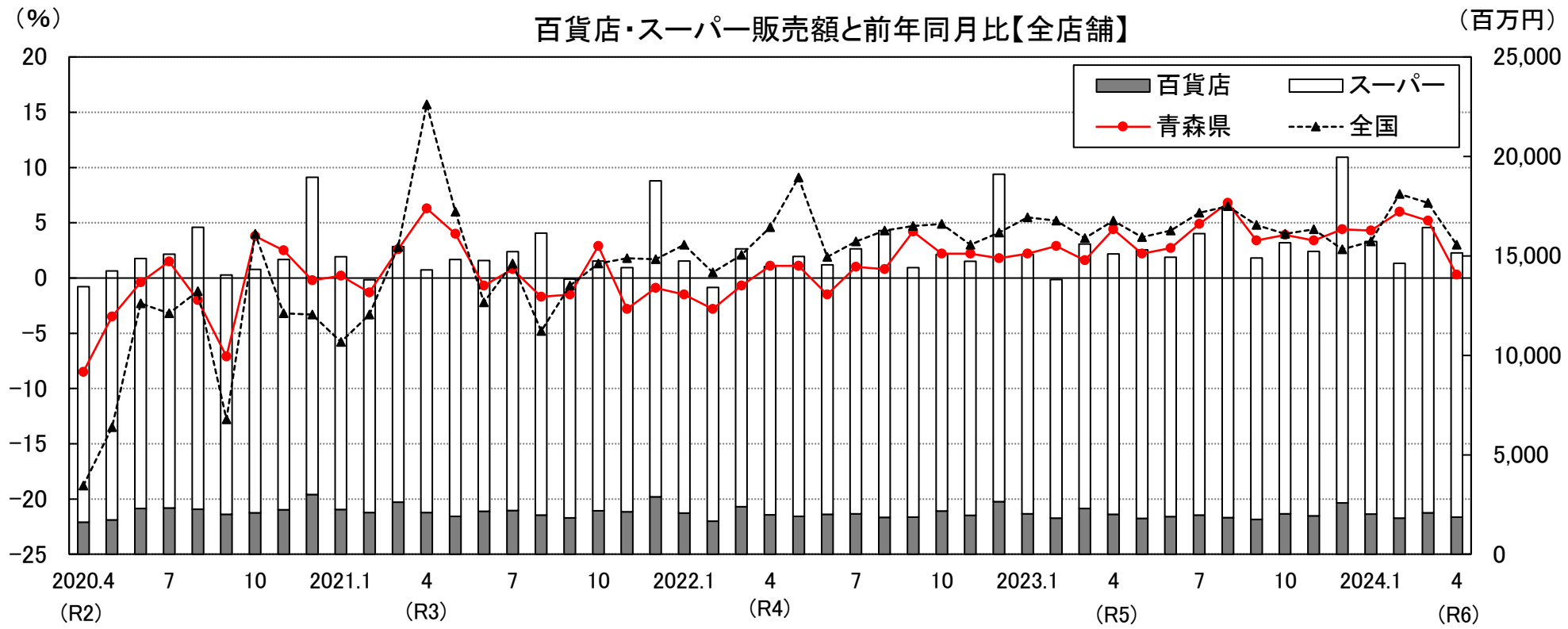
2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-4) 個人消費

(2-4-1) 百貨店・スーパー販売額

2024(令和6)年4月の百貨店・スーパー販売額は、152億円で全店舗ベースが前年同月比0.3%増となり、22か月連続で前年同月を上回った。



資料：経済産業省「商業動態統計速報」

※前年同月比は、調査対象事業所の見直しが行われた場合、この見直しによるギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算されている。

2020(R2).3月からは2016(H28)年経済センサス-活動調査に基づいた対象事業所の見直しがなされ、スーパー及び百貨店・スーパー合計額の前年同月比について、そのギャップを調整するリンク係数で処理された数値となっている。

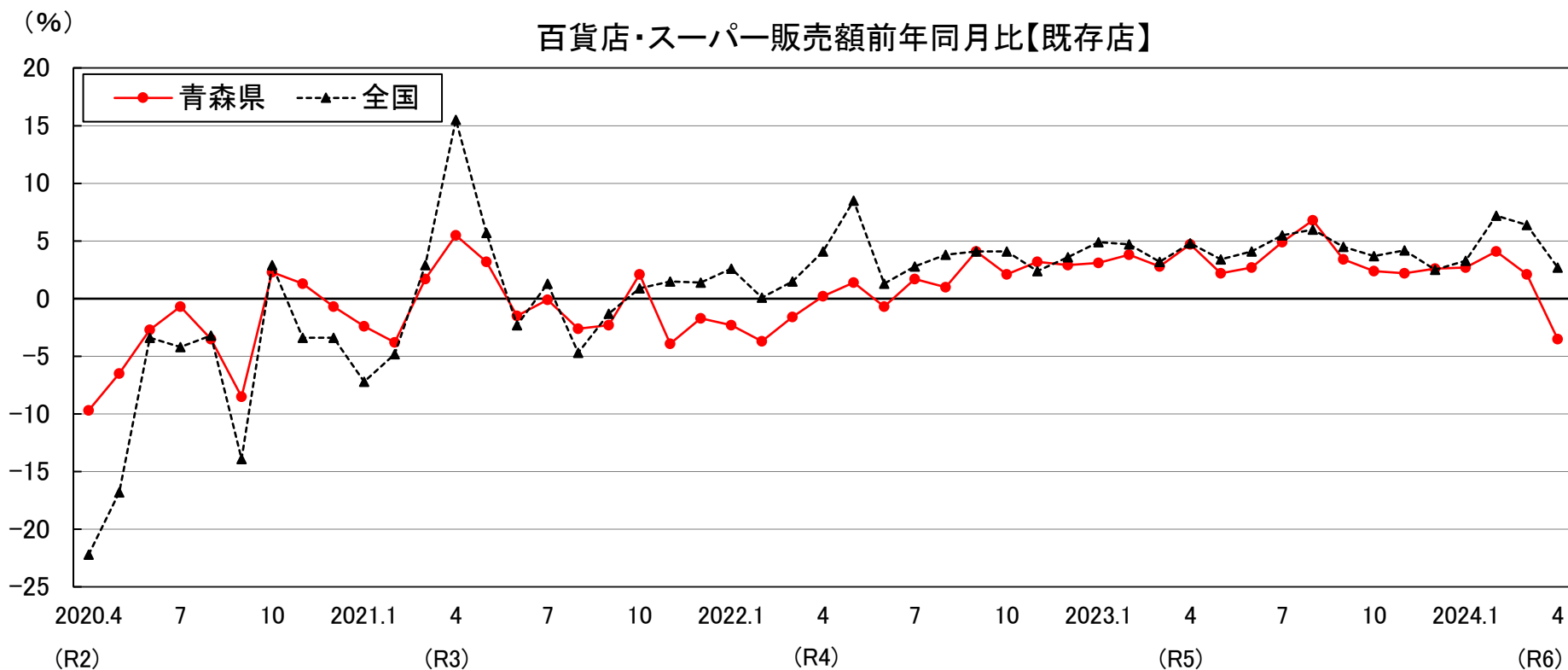
2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-4) 個人消費

(2-4-1) 百貨店・スーパー販売額

既存店ベースでは前年同月比3.5%減となり、22か月ぶりに前年同月を下回った。



資料：経済産業省「商業動態統計速報」

※百貨店は、従業者50人以上の小売事業所のうち、次のスーパーに該当しない事業所であって、かつ、売場面積が1,500平方メートル以上の事業所をいう。スーパーは、売場面積の50%以上についてセルフサービス方式を採用している事業所であって、かつ、売場面積が1,500平方メートル以上の事業所をいう。ただし、商業動態統計調査の家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの調査対象企業の傘下事業所で、調査対象となっている事業所を除く。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている事業所をいう。

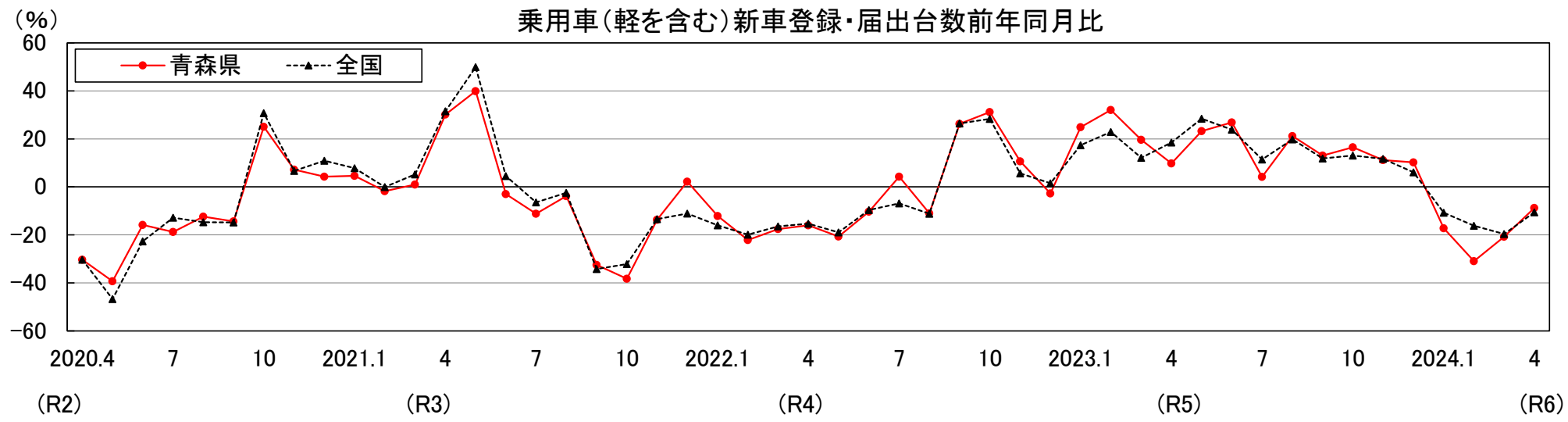
2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-4) 個人消費

(2-4-2) 乗用車新車登録・届出台数

2024(令和6)年4月の軽乗用車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,080台で、前年同月比8.7%減となり、4か月連続で前年同月を下回った。小型車、軽乗用車が減少したことによる。



資料：日本自動車販売協会連合会青森県支部「自動車登録状況 新車月報」、同連合会「自動車統計データ」

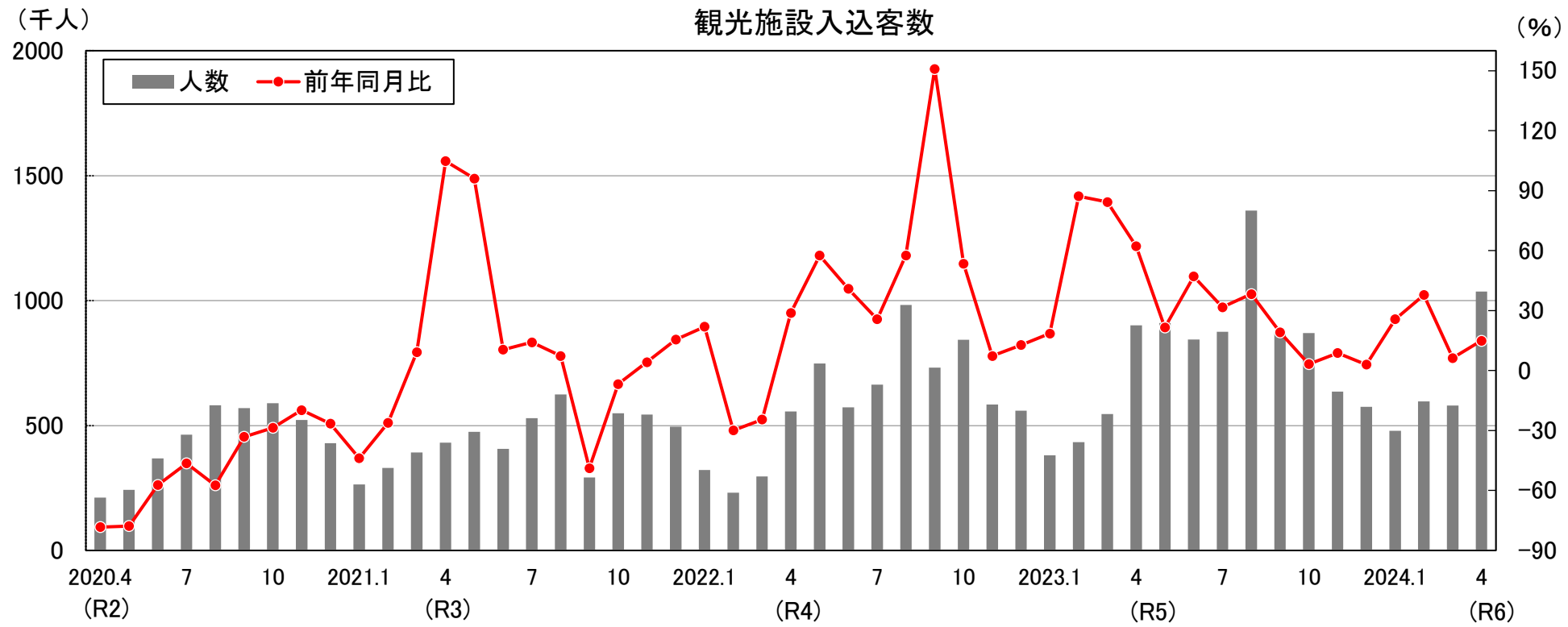
2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-4) 個人消費

(2-4-3) 観光入込客数・宿泊者数

2024(令和6)年4月の主な観光施設の観光入込客数は、103万6千人で前年同月比14.9%増となり、25か月連続で前年同月を上回った。



資料：県観光政策課「月例観光統計」

※観光施設34施設 (2012(H24)年1月～2014(H26)年3月は35施設、2014(H26)年4月～2016(H28)年12月は34施設、2017(H29)年1月～2018(H30)年12月は35施設、2019(H31)年1月～2024(R6)3月は34施設対比、2024(R6)4月以降は33施設対比)

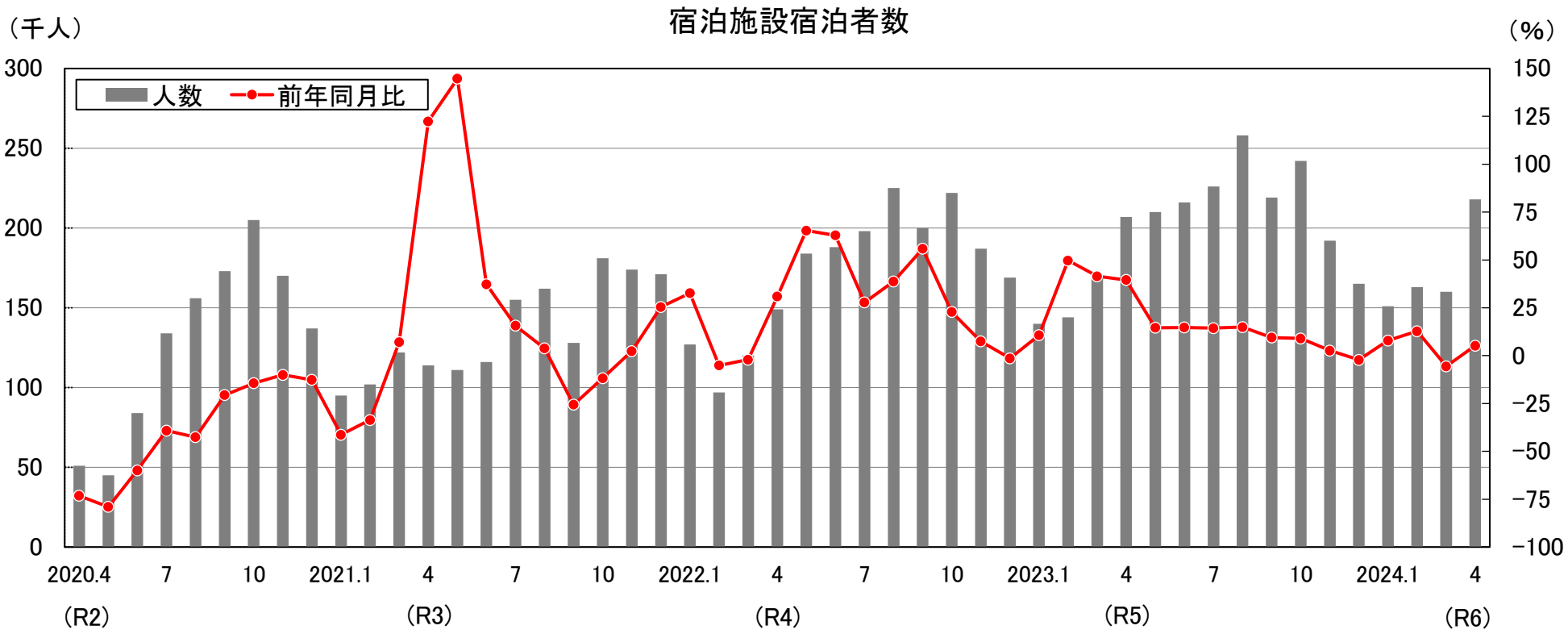
2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-4) 個人消費

(2-4-3) 観光入込客数・宿泊者数

主な宿泊施設の宿泊者数は、21万8千人で前年同月比5.2%増となり、2か月ぶりに前年同月を上回った。



資料：県観光政策課「月例観光統計」
 ※宿泊施設 全県75施設 (2018(H30)年6月まで79施設、2018年7月は78施設、2018年8月～2019(R1)年5月は79施設、2019年6月～7月は80施設、2019年8月～2020(R2)年3月は78施設、2020年4月～5月は77施設、2020年6月～10月は76施設、2020年11月～2023(R5)年3月は75施設、2023年4月は74施設、2023年5月～2024(R6)3月は71施設対比、2024(R6)4月以降は75施設対比)

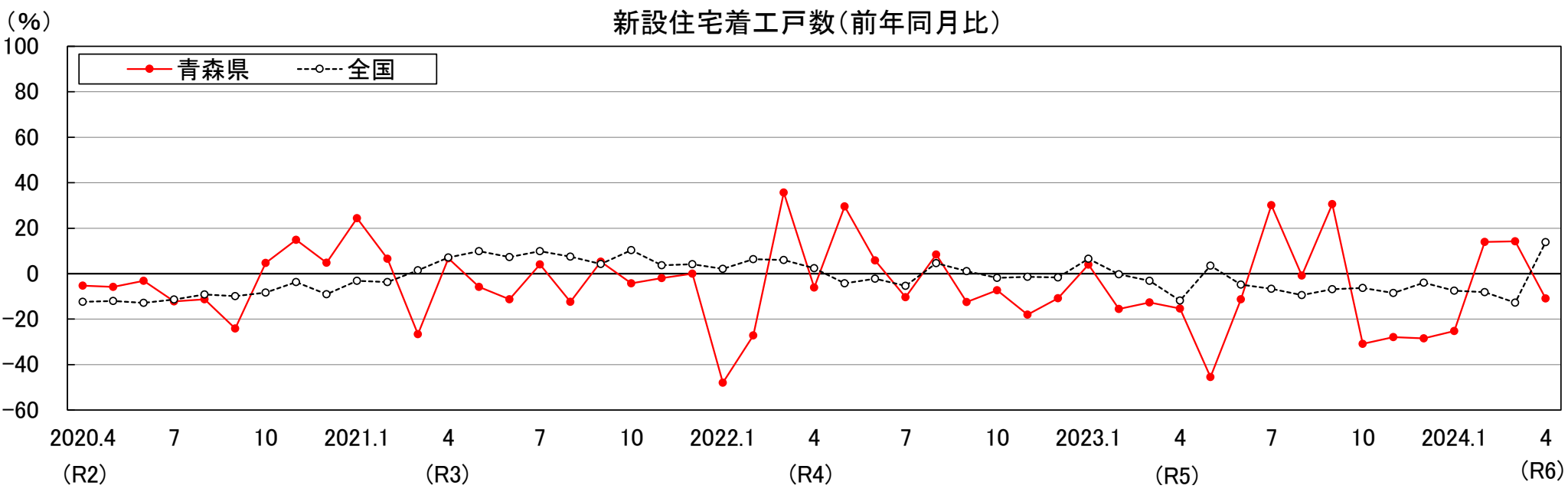
2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-5) 建築

(2-5-1) 住宅建築

2024(令和6)年4月の新設住宅着工戸数は451戸で、前年同月比10.9%減となった。持家、分譲住宅が減少したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建築着工統計調査報告」

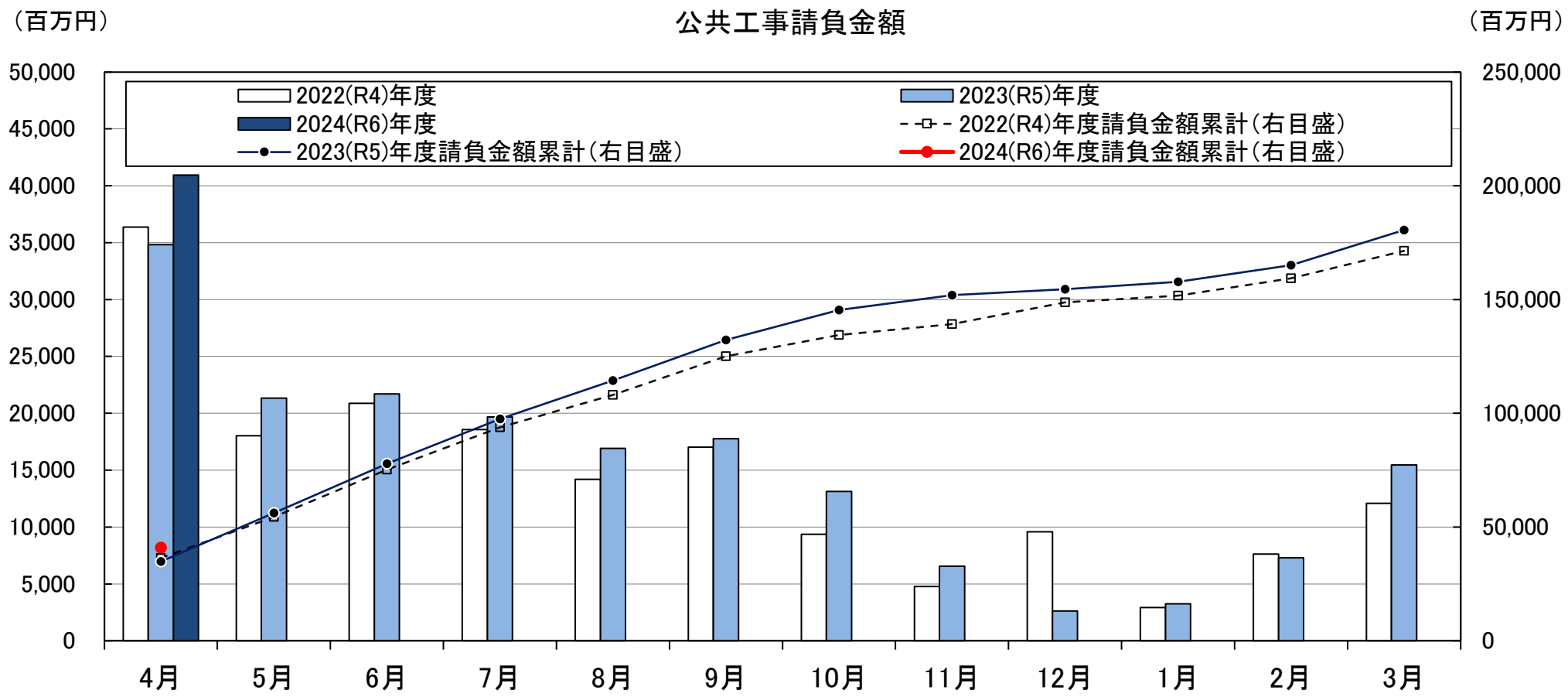
2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-5) 建築

(2-5-2) 公共工事

2024(令和6)年4月の公共工事請負金額は409億2,800万円で前年同月比17.6%増となり、2か月連続で前年同月を上回った。



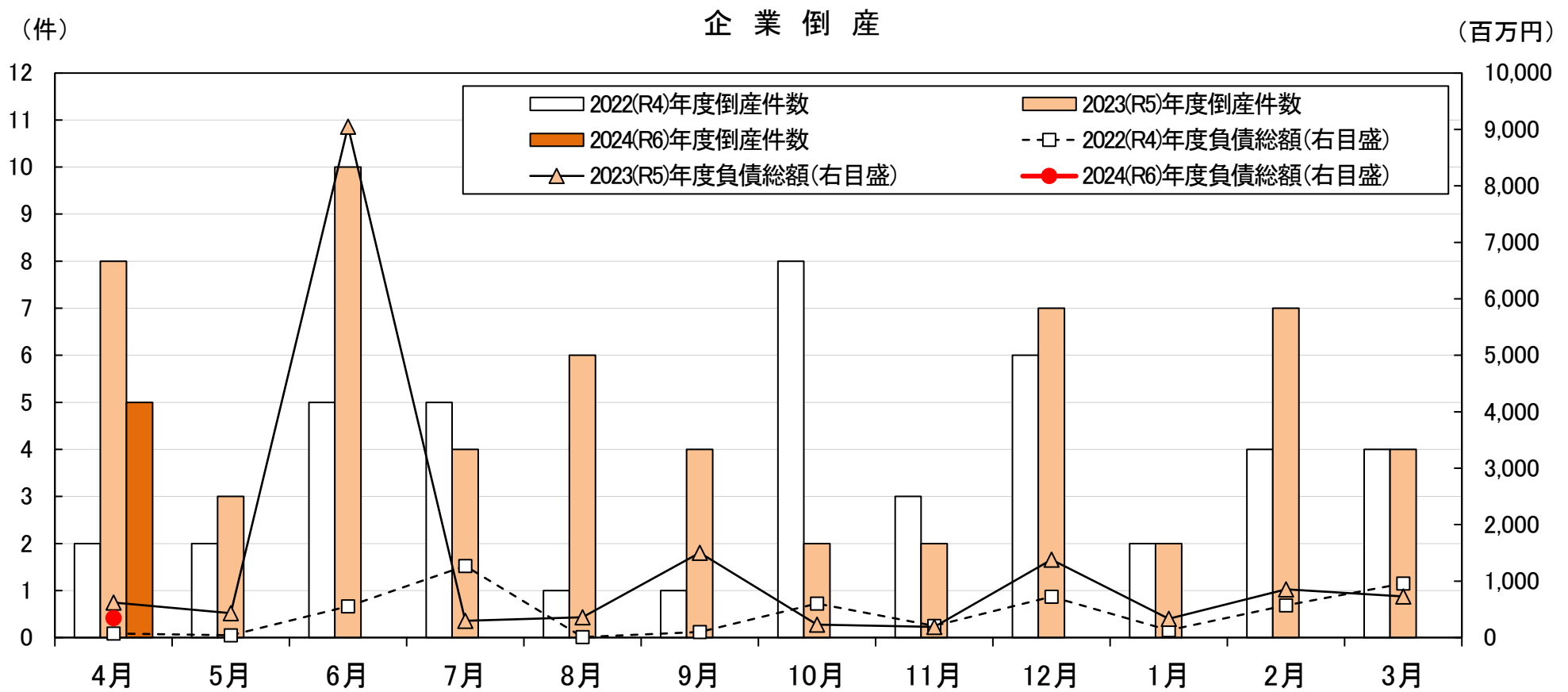
資料：東日本建設業保証(株)青森支店「～前払金保証からみた～青森県内の公共工事の動向」

2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-6) 企業倒産

2024(令和6)年4月の企業倒産は、件数は5件で前年同月比37.5%減となった。負債総額は3億4,600万円で前年同月比44.2%減となり、2か月連続で前年同月を下回った。



資料：(株)東京商工リサーチ「青森県企業倒産状況」

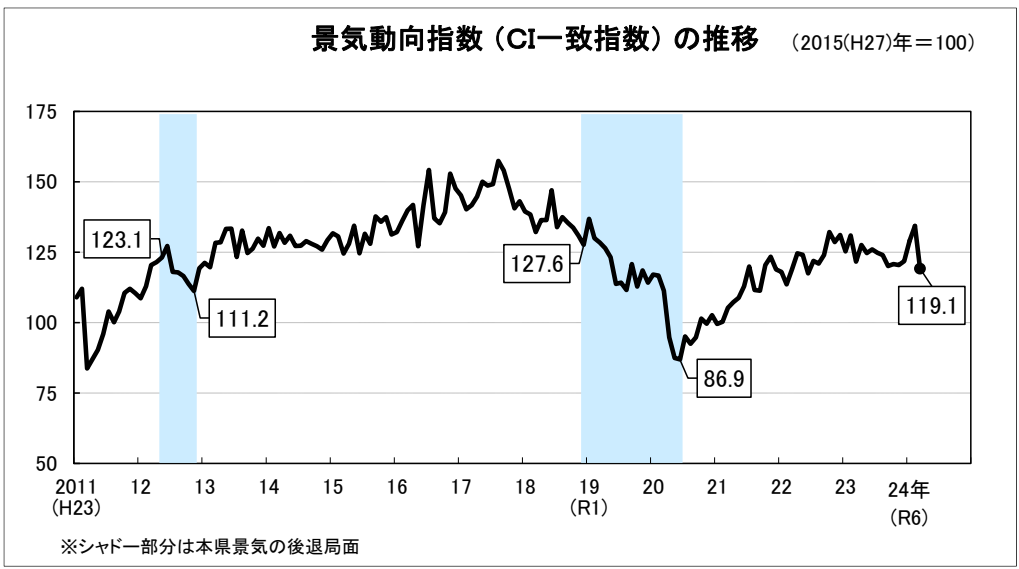
2 本県の経済動向

(3) 青森県景気動向指数

2024(令和6)年3月の青森県景気動向指数(CI)は、先行指数111.2、一致指数119.1、遅行指数99.2となった。

- ・先行指数：前月を2.0ポイント上回り、2か月ぶりに上昇
- ・一致指数：前月を15.2ポイント下回り、4か月ぶりに下降
- ・遅行指数：前月を4.4ポイント上回り、2か月ぶりに上昇

3月の一致指数は、雇用関連の一部の指標以外がマイナスになったことから下降した。



●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています)

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
先行系列					
新規求人倍率 (全数)	4.99	2か月ぶり	建築着工床面積	-4.50	3か月ぶり
乗用車新車登録届出台数	2.46	5か月ぶり	中小企業景況DI	-2.47	3か月連続
日経商品指数 (42種)	1.71	2か月ぶり	生産財生産指数	-1.07	5か月ぶり
新設住宅着工床面積	1.44	2か月連続	企業倒産件数 (逆サイクル)	-0.51	3か月連続
一致系列					
所定外労働時間指数 (全産業)	0.95	2か月ぶり	鉱工業生産指数	-4.96	5か月ぶり
			投資財生産指数	-3.38	6か月ぶり
			観光入込客数	-3.11	3か月ぶり
			輸入通関実績 (八戸港)	-2.10	5か月ぶり
			有効求人倍率 (全数)	-1.66	2か月連続
			百貨店・スーパー販売額 (既存店)	-0.94	4か月ぶり
遅行系列					
有効職者数 (全数) (逆サイクル)	1.79	3か月連続	定期給与指数 (全産業：実質)	-1.64	2か月ぶり
りんご消費地市場価格	1.37	3か月連続	青森市消費者物価指数 (総合)	-0.25	2か月ぶり
家計消費支出 (勤労者世帯：実質)	1.30	2か月ぶり			
公共工事請負金額	1.08	2か月ぶり			
県内金融機関貸出残高	0.79	2か月ぶり			

(参考) 青森県景気動向指数 (DI)

- 先行指数 56.3% (3か月ぶりに50%を上回った)
- 一致指数 50.0% (2か月連続で50%を上回った後、保合)
- 遅行指数 57.1% (7か月ぶりに50%を上回った)